

都市農業に雇用支援の視点を!

市民サイド 森 喜行

●高齢者対策…歩道の整備など、まちづくり全般に高齢化支援の要素を取り入れるよう求めました。高齢者が中心の町内会、自治会活動に支障が出始めている現状を指摘、若者の参加を促す異世代交流事業の現状を質問し、介護保険の認定基準が厳しくなる中、ボランティア不足が懸念されることから、その育成状況を質し、有償ボランティアの必要性について市の見解を求めました。独居老人等への対応として、本人が主体的に街へ出かけたいとする仕掛けを市民との協働事業として行うよう提案、検討を求めました。更にデイケア施設の認知症利用者への対応が人権に充分配慮されるよう、指定管理者に対する市のきめ細かい調査、指導を求めました。

●農業施策について…雇用支援の観点から農産物の二次加工・製造販売を市がバックアップ、充実を図り、面積あたりの収益を増やし、減り続ける都市農業を守ることに加え、就労の機会を増やす方法を検討するよう求めました。特に50歳以上の女性の就労支援に繋げる施策として市の農業振興事業補助金や農業改善計画推進事業補助金など4つの補助金交付の要件に「農業就労者の確保・充実が見込める」という条件を追加出来ないか、検討を求めました。

●道路整備について…地下水保全の立場から都道3・2・8号線の植樹帯の樹種選定への積極的な担当課の関わりを求め、路面整備も含めた雨水の涵養策を求めました。また五日市街道との交差により混雑が予想される西武国分寺線踏切り周辺の道路環境の改善も求めました。

26市で最も高い
職員給与の是正を求める

新政クラブ 新海 栄一

新海)市の係長、主任の給与が26市で一番高いとのことですが、いくら位かお聞きしたい。
総務部長)係長職で最高が年額851万円、主任職で最高が844万円で26市中1位です。
新海)市長、部長、課長、議員は26市中18~20位にいる。それに比べて係長、主任の給与は異常に高い。年収の低い市民が高額の職員給与のために血税を払っている。是正を強く求める。
新海)給食の残渣(残量)が毎月2,500~3,200キロ出ている。多い学校と少ない学校では1人当たり5倍以上の差がある。原因は何か?
教育部長)基本的には大規模校と小規模校の差と思われる。日数、メニューの差も考えられる。
新海)大規模校を見ても多い学校と少ない学校がある。規模の差ではない。毎年多い学校は常に多く、少ない学校は常に少ない。原因究明を。
新海)前回商業活性化のために、国分寺駅北口に新規バス路線の開設をお願いしたが可能性は。
都市建設部長)数社に要請したところ1社から路線延長ということで前向きな回答を得た。駅広までの進入は無理だが巡廻ルートで検討する。
新海)夕方の防災行政無線のチャイムを信時潔さん作曲の「一番星見つけた」にできないか。
総務部長)一番星見つけたに変更することについては問題はないので実現に向けて進めたい。
新海)JRとの協議で国分寺駅東側JR敷地内に駐輪場用地が確保できたとのこと、現状は。

都市建設部長)高架化に伴い資材を運び入れる場所が国分寺しかない。そのためレール上2階部分より造ることになる。約3,000台収容の予定。

子宮頸がん予防ワクチン
公費助成は市民の声

公明党 さの 久美子

1. 子宮頸がん予防ワクチン公費助成について
公費助成への最大のネックは「財政」であったが、国の補正予算で一定程度の財源は確保できた。公費助成を求める署名は5,602名、多数の市民の声が寄せられた。これを市長はどう考えるのか。市長)市民の健康や命を守るというのは市政の最重要課題。必要性については十分承知している。今後このような対応が図れるか、更に検討を深めてまいりたい。
さの)今後はがん検診の体制の拡充やがん教育の必要性も高い。教育長)家庭に啓発を図り、接種を親子で考えることも非常に重要と考える。

2. 在宅重度心身障害者巡回入浴サービスについて
今年度は夏季3カ月が週2回に拡充された。猛暑だったこともあり、利用者から「助かった」との喜びの声が届いている。障害者計画に基づく通年週2回への検討を開始してほしい。
市)さまざまな角度から検討を開始したい。

3. 認知症対策について
①地域で認知症患者を支える輪を拡大していくためには、草の根の活動が必要である。PTAなどを対象とした親子認知症サポーター養成講座の開催を検討してほしい。教育長)子どものうちからこのようなことを身につける機会を作っていく。②高齢者認知症患者の自動車運転は危険性が高い。免許証返納後のいきがい活動などが大事である。市)いきがい活動、介護予防事業等、検討を部内ですすめていきたい。
※第2回定例会で求めた、ハートプラスマークのぶんバスへの表示は12月から始まりました。

前回市議選の公約を
総ざらいしました。

民主党・無所属クラブ 三葛 敦志

【1. これからの環境づくり】
①可燃ごみ有料化で環境意識低い市民巻込め。
答)まずは啓発。減量の動向見極める。(これまでの答弁を繰り返すだけ…)
②緑の基本計画の目標値、大幅な下方修正。しかも、「農地保全が最重要」なのに「宅地開発時に公園造らせる」と相矛盾した目標だ。
答)厳しい目標だ。(今からこれでは絶望的…)

【2. これからの教育づくり】
①コミュニティスクールで地域の学校に。
答)現在の学校運営協議会を充実させる。
②電子書籍で『本=印刷物』ではない発想に。
答)図書館のあり方・対応も早々に検討したい。
み)権力による表現規制は慎重であるべき。

【3. これからの行政づくり】
①言い訳無用。誠実な財政見直しを。財政フレームに計上するかどうかさえ恣意的だ。
答)最大限の情報収集で計上しているつもり。
み)再開発の財源捻出の数字合わせではダメ。
②市庁舎建設難しい以上、東恋ヶ窪イトーヨーカドー跡地を検討する等、方向考えよ。
答)検討の俎上には載せる。

【4. これからのまちづくり】

み)「北口再開発最優先」を市民にどう説明?
答)安全安心、経済、商業振興のためだ。
み)まちづくり顧みない“マンション建設案”(旧⑤案)提案した時点で言う資格はない。
答)今の案(C案)は権利者の要望の強い案だ。
み)事実と違う。権利者は進めるためしぶしぶ飲んだ。市長がその程度の認識とは残念だ。

雇用・就労支援対策の
抜本的強化を

日本共産党国分寺市議団 幸野 おさむ

幸)雇用・就労支援対策について、若者の失業問題は、個人だけの問題でなく、日本経済の将来を左右し、社会保障の担い手を減少させる問題だ。足立区や立川市が取り組む若者サポートステーション事業の実施を求める。
部長)東京仕事センター多摩との連携をより強化して就労の支援に努めていく。
幸)就労支援担当係が設置されたことを踏まえ、都の引きこもりセーフティネットモデル事業を市として緊急に実施すべきだ。
市長)危機感共有している。取り組みをどのような形で深められるか検討したい。
幸)公共調達条例について、12月の議会に提案するとしたのは市長の公約だが、まだ議会に提案されていない、どうなっているのか。
市長)庁内で議論する中で、色々と課題が出てきた。よりよい条例にするべく努力している。
幸)8年前から議論している。パブリック・コメントもかけている。すぐに提案すべきだ。
市長)努力中であることをご理解いただきたい。
幸)行政改革について、新規事業の一般財源額が、来年度以降大幅に減らされている。国が各種ワクチンの補助や小中学校への空調補助を打ち出しているが、市として実現するための予算確保を求める。
市長)命の問題、健康の問題は最重要課題で、どういう対応が図れるか検討したい。
※国分寺駅北口再開発について、駅広の整備と危険な道路解消という原点に立ち返り、現在の経済状況にあった整備を求めました。

国分寺駅北口再開発は
全市的取り組みを!

民主党・無所属クラブ 及川 妙子

1. 前回からの引き続き①総務省情報通信政策研究所のテニスコートの日曜日使用について→予算要望しているが、施設が行政評価局の調査を受けていて結果待ち。②大型集合住宅でのペットボトル回収について→30件中1件しか連絡していない。③小・中学校へのクーラー設置について→国の支援は1/3、東京都の具体的な支援策が決まったら総合的に判断する。

2. 学校関係①学校に救急車を呼ぶ時のマニュアルと回数→昨年は13件、今年は9件。必要な時は呼ぶ。②特別支援学級と通常学級の交流について、通常学級から特別支援学級に行く逆交流もやって③先生は何人休んでいるか→病休休暇は6人→代わりの先生の確保の名簿を最新に。

3. 道路整備について①都市計画道路の整備率20%の理由は→市街化が急速に進み、道路整備が遅れた。②自転車事故を減らすためにも死角ができるカーブミラーの調整を。

次ページにつづく▶